

番組審議会

第668回

2023年2月20日

■ 審議会の構成

委員総数	10名
委員長	音 好 宏
副委員長	中 江 有 里
委 員	江 澤 佐知子 尾 縣 貢
	萱 野 稔 人 喜田村 洋 一
	佐 藤 智 恵 長 嶋 有
	水無田 気 流 目加田 説 子

TBSテレビ	佐々木 社 長
	龍 宝 取締役
	井 田 取締役
	瀬戸口 編成局長
	安 田 コンテンツ制作局長
	坂 本 バラエティ三部長
	上 田 プロデューサー
	大 前 ディレクター
	中 田 編成考査局長
	村 田 視聴者サービス部長
	天 野 番組審議会事務局長

■ 議事概要

(1) 審議事項

- 1) 「不夜城はなぜ回る」2月6日（月）放送分について
- 2) その他

(2) 事務局報告事項

- 1) 視聴者からの声について
- 2) 次回審議会の議題及び日程について

【委員の主な意見】（「不夜城はなぜ回る」について）

□取材対象を華美に見せたり飾ったりという感じがほとんどなく、非常に心にしみ入る番組だ。ドキュメンタリーではなくうまくバラエティで調節する、微妙なバランスが保たれた良質な番組だ。

□不夜城の謎めいている感じ、そこで何をやっているのか、という導入部分がやや弱く勿体ない。あれは何？という秘境探検のような気持ちがもう少し欲しい。

□夜間、人が寝ている間に頑張っている方々を取り上げるので、ある意味、感動話はつくりやすい。時折は、もうちょっと感動的でない話があってもいいのでは。感動的な話ばかりだと、少し紋切り型になるのではないかと。

□心動かす人物だけでなく、取材はしたが感動させる人物ではなかったものも入れ込んだ方が、感動できる部分を見た時の感動がより増すのではないかと。

□大前ディレクターの人柄だからこそ、多くの人が本音を語ってくれて成立した番組だと思った。

□番組を長く続けるためには、今後は大前ディレクターだけではなく、他の若いディレクターも、もっと出演することを検討してみてもどうか。

□初めて見る番組だったが、引き込まれて繰り返し見た。感心することばかりだったが、登場人物の背景などはもっと知りたかった。

□ドキュメンタリーでなくバラエティなので、余り突っ込む話ではないかもしれないが、登場人物についてもっと知りたかった。一年の一時期・夜間だけの仕事をする人物が、それ以外、その人は一体何をしているのか等々。

□番組継続のために、ネタ探しがまず大変だろうから、1カ所をもっと深く取材しても良いのではないかと。

□今回はたまたまかもしれないが、スタジオと取材対象者がほぼ男性で、マッチョな空気を感じた。

□ローカル局も動画配信を摸索する中、TBSという東京キー局がやる、少し軽めで、ディレクターが前に出て取材を深掘りする番組は、他局にはなかなかできないのではないか。非常に期待する。

□若者が企画して若者が制作する番組は、テレビ局全体にすごく活力をもたらす。今後も若手社員が提案した企画を、深夜枠でどんどん放送して欲しい。願わくば、もっとエッジが効いたものも視てみたい。

TBSでは番組審議会委員のご意見を真摯に受け止め、今後の番組内容の向上に活かしていく所存です。(TBSテレビ番組審議会事務局)